株式会社 中川住研

重要課題	取組方針	2030年度目標		
1. 地方の当たり前を可視化する	•立地や価格に捉われない地域の歴史や文化の価値を見出す •地方の魅力の積極的な発信	収益事業モデルを構築した空古民家の物件数	５００％ （2022年度比）	
2. 歴史的建物「古民家」の再興を通じて地域の未来を紡ぐ	•暮らし方や建築文化などの日本文化の古民家を通じた発信 •古民家が持つ唯一無二の価値と現代の暮らし方の両立を提案	古民家の流通促進 年間棟数大	買取件数 ５００％ （2022年度比） 仲介件数 ５００％ （2022年度比）	
3. 我々は再生しているのではない日本の文化財「古民家」を後世に引き渡すという使命を担う	•古民家再生の伝統技術を持つ企業とのパートナーシップを構築 •日本伝統技術を有する職人の育成 •海外への移築にかかるノウハウの蓄積 •古民家移築業務のＦＣ化	古民家再生の 年間受注棟数 古民家海外移築の 年間受注棟数	５００％ （2022年度比） ５００％ （2022年度比）	
4. クリエイティブはトライ＆エラー精神から	•常識に捉われず多角的な視点を業務に活かす人材の育成 •トライ＆エラー精神を良しとする企業風土の醸成 •マーケティング戦略への機動的な反映を実現する消費行動の追求	新規雇用の創出による 従業員数	５００％ （2022年度比）	

持続可能な社会の実現

企業理念

ミッション	ビジョン	バリュー
地方に“共感”と“賑わい”を	人の心を紡ぐグローカルな架け橋	• 人・縁・紡 • 利他の精神 • 楽しむこと • やってみること • 共有・共感 • わいがや

サステナビリティ経営方針

日本の人口減少と都心一極集中による地方都市の空き家問題が年々深刻になって参りましたが、地方で見過ごされ当たり前となっている歴史や文化などにこそ、魅力が詰まっています。
この本質的な豊かさを改めて見つめ直し、「ローカル」と「グローバル」を繋ぐことで、空き家問題の解決や地方の賑わいの持続的な創出に貢献してまいります。
businessを通じて「やりがい」と「社会貢献」を創出することで、従業員の「自己実現」と「達成感」を生み出し、新たな価値や発想で地域の課題を解決して参ります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS